



GMOペパボ

証券コード：3633

ペパボ通信

2019年12月期 報告書
(2019.1.1~2019.12.31)

渋谷の社窓から



本日は2020年2月26日です。現在、GMOペパボを含むGMOインターネットグループでは、新型コロナウイルス感染症への感染被害拡大を防止するため、1月26日より在宅勤務を行っており、私も今自宅にて執筆しております。在宅勤務となりすでに1ヶ月が経過しましたが、大きな混乱は起きておりません。

昨今、地球温暖化による気象変動の影響が大きく、連日の猛暑で熱中症のリスクがある際や、大雨等で公共交通機関が停止する可能性がある際には、日頃からリモートワークへの移行を判断し実施しております。また、新しい働き方に対する備えとして、全社でのフレックスタイム導入や管理部門のクラウド化なども進めておりました。今後、ペパボのみならずリモートワークの活用が拡大するものと考えており、BCPの観点はもちろんのこと、働き方の多様化に合わせた環境の構築を進めてまいります。

また、毎年数万名の方にご参加いただいている『minneのハンドメイドマーケット』においても、参加される皆様への感染が懸念されるため、開催の可否について検討してまいりましたが、ご参加される幅広い世代の方々の安心安全に配慮し、大変心苦しいのですがイベントの開催中止を判断しました。一方で、作家の皆様にとっては一年の目標とされているイベントでもあるため、インターネット上で盛り上げられるコンテンツをご用意できる

よう、「minne」のチームが鋭意準備を進めております。

同様に、2019年12月期の株主総会につきましては、株主の皆様がインターネットでの議決権行使や当日のライブ配信など会場へお越しにならなくてもご参加いただける環境の整備に取り組んでおります。

このような状況ではございますが、1日も早い収束を心から祈っております。

さて昨年12月24日、偶然にもクリスマスイブという日に、GMOペパボはJASDAQ市場から東京証券取引所市場第二部に市場変更を行うことができました。2008年12月19日から11年間という期間がかかってしまいましたが東証本則市場への変更となりました。これまでお支えくださった株主の皆様をはじめとするペパボに関わる全ての方のおかげです。誠にありがとうございます。さらなる企業価値の向上を図り成長してまいりますので、引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

GMOペパボ株式会社 代表取締役社長

佐藤 健太郎

TOPICS

レンタルサーバー「ロリポップ！」の「マネージドクラウド」が、『Ruby biz Grand prix 2019』でグランプリを受賞！

当社が運営するレンタルサーバー「ロリポップ！」のマネージドホスティングサービス「マネージドクラウド」プラン（以下、「ロリポップ！マネージドクラウド」）が、2019年12月12日に開催されたプログラム言語Rubyを活用したビジネス事例を表彰する『Ruby biz Grand prix 2019』において、グランプリ

を受賞いたしました。

「ロリポップ！マネージドクラウド」は、レンタルサーバーという世間に広く浸透した事業領域においてRubyを用いて野心的な新しい試みを行い、このような積極的な開発を通じてRubyの発展に寄与している点が評価され、この度の受賞となりました。



写真左：審査委員長 まつもとゆきひろ氏
写真右：ホスティング事業部 ホスティンググループ マネージドクラウドチーム プリンシパルエンジニア 小山 健一郎

株主の皆様へ

2019年12月期の取り組みと業績について

当社は「インターネットで可能性をつなげる、ひろげる」というミッションのもと、主に個人の表現活動を支援するための様々なウェブサービス、スマートフォンアプリを提供しております。当連結会計年度は、レンタルサーバー「ロリポップ!」のプロモーション強化による契約件数増加および2015年より積極投資を行ってきたハンドメイドマーケット「minne」の黒字化を主なテーマに掲げ、取り組んでまいりました。

当連結会計年度における各セグメントの取り組みについて、「ロリポップ!」およびドメイン取得代行サービス「ムームードメイン」等が属するホスティング事業では、レンタルサーバー全体の契約件数が「プチ・ホームページサービス」のサービス終了（2020年1月31日終了）の影響により前年同期末比で減少となりました。しかし「ロリポップ!」の契約件数は、プロモーション強化の効果を発揮し前年同期末比で増加しています。また、2019年9月にリリースした「ハイスピードプラン」などの上位プランの提供や、オプション機能への誘導強化が顧客単価の上昇につながりました。「ムームードメイン」では、継続的にキャンペーンを行い新規顧客の獲得を図ったものの、2018年に実施した新規割引キャンペーンで取得されたドメインの更新率が低調だったために、登録ドメイン数は前年同期末比で減少しました。その結果、ホスティング事業のセグメント売上高は4,487,246千円、セグメント利益は1,366,508千円となりました。

国内最大級のネットショップ開業・作成サービス「カラーミーショップ」およびオリジナルグッズ作成・販売サービス「SUZURI」等が属するEC支援事業では、「カラーミーショップ」において契約件数は減少傾向ではあるものの、アップセルやクロスセルの施策によって顧客単価が上昇したことで売上・利益ともに増加しました。また、第三者が開発したシステムや機能をショップオーナーに提供できる「カラーミーショップ アプリストア」を2019年5月にリリースし、2019年12月末まで13種類のアプリを提供しました。「SUZURI」においては、2018年後半から開発や企画などサービス運営に関わる人員へ投資を行

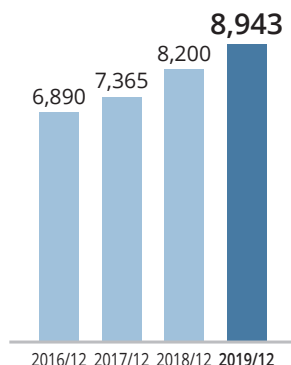
い、事業成長を図っております。新アイテムの追加やスマホアプリの改善、クリエイターの誘致に継続的に取り組み、2019年6月および8月に実施したTシャツセールなどが奏功し、当連結会計年度の流通金額が過去最高の8億円（前年同期比110.8%増）を突破しました。会員数も堅調に推移し、その結果、EC支援事業のセグメント売上高は2,520,291千円、セグメント利益は876,919千円となりました。

国内最大のハンドメイドマーケット「minne」が属するハンドメイド事業では、2015年から実施した大規模プロモーションによって築いた作家数、作品数およびダウンロード数等のサービス基盤をベースに収益の複層化を進めてまいりました。当連結会計年度にプロモーションの抑制や収益性の改善を図った結果、プロモーション抑制の影響が想定を若干上回って年間流通額は微減となったものの、通期のセグメント利益は黒字化を達成することができました。2019年12月末のスマートフォンアプリの累計ダウンロード数は1,121万DL（前年同期末比9.1%増）、作家数は60万人（同22.3%増）、作品数は1,077万点（同18.0%増）です。また、初の単独開催となった大規模オフラインイベント『minneのハンドメイドマーケット2019』やワークショップイベントなどの各種オフライン施策を積極的に展開し、ハンドメイド体験の機会創出に取り組みました。その結果、ハンドメイド事業のセグメント売上高は1,602,481千円、セグメント利益は94,681千円となりました。

その他事業には、当社が運営するブログサービス「JUGEM」に加えて、連結子会社であるGMOクリエイターズネットワーク株式会社が運営するWebコンテンツ制作事業およびフリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」等が属しています。「FREENANCE」は2018年10月より提供を開始し、その業績は第2四半期から連結に含めております。「FREENANCE」では、事業拡大に伴う人員増加に加えて、機能開発およびWebプロモーションなどへ積極投資を行っており、当期の営業損失は173,434千円となりました。その結果、その他事業のセグメント売上高は333,013千円、セグメント損失は

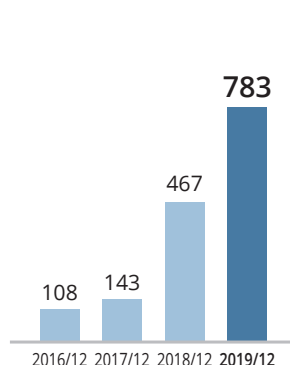
売上高

（単位：百万円 単位未満切捨）



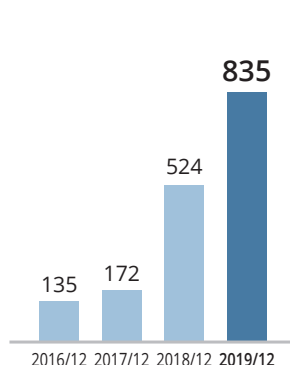
営業利益

（単位：百万円 単位未満切捨）



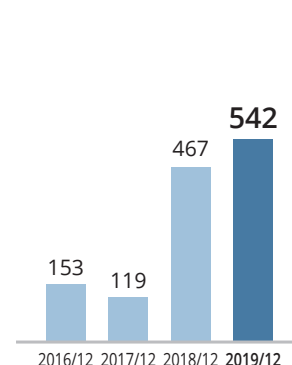
経常利益

（単位：百万円 単位未満切捨）



親会社株主に帰属する当期純利益

（単位：百万円 単位未満切捨）



※2016年12月期および2019年12月期は連結、2017年12月期から2018年12月期は非連結の数字を掲載しております。
 ※2017年12月期および2018年12月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、当期純利益を示しております。

135,194千円となりました。

こうした取り組みの結果、当連結会計年度における連結業績は、売上高8,943,032千円、営業利益783,867千円、経常利益835,768千円、親会社株主に帰属する当期純利益542,746千円となり、2003年の創業以来16年の連続増収と、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の過去最高を達成しました。

なお、2020年12月期の連結業績予想は、売上高9,600百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益829百万円（同5.8%増）、経常利益837百万円（同0.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益542百万円（同0.0%増）を見込んでおります。

注力サービス「FREENANCE」と今後の展開について

当社はこれまで、「ロリポップ!」や「カラーミーショップ」といった契約件数が多い月額課金のストックサービスによる安定的で継続的な収益で成長を続けてまいりました。このストックビジネスの収益をもとに、プロモーション投資や新規事業への挑戦を行い、拡大しています。

当社が現在特に注力している新規事業は、フリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」です。ユーザーであるフリーランスの方が取引先に発行した請求書（売掛債権）を買い取り、「FREENANCE」が即日支払いを行うサービスのほか、ユーザーが最大5,000万円まで補償を受けられるあんしん補償を提供しています。銀行や決済代行など様々なサービスを展開するGMOインターネットグループ各社と連携することによるシナジー効果で他社には真似できない強みを発揮しています。

2019年12月期は、認知度の拡大やユーザー獲得を目的とした広告投資に加え、他社サービスとの連携や信用力強化を図る施策に取り組みました。2020年12月期は、主に①eKYC（オンライン本人確認）システムの導入、②他社のサービスとの連

携の継続実施、③請求書買取上限額の引き上げの3つの施策により、利用者および利用件数、平均買取額の増加を加速させてまいります。また、現行サービスに留まらず今後も新たな支援を展開し、フリーランスの方々をもっと自由に、より活躍できる新しい社会をサポートしたいと考えています。

株主還元について

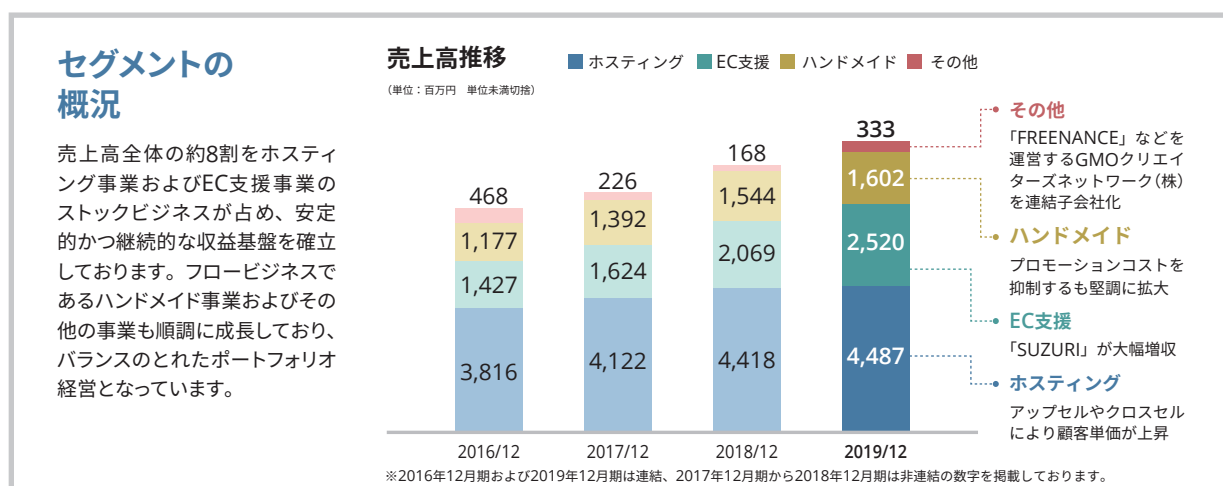
環境変化の激しいインターネット業界においては、企業体質の強化および積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実が重要であると考えますが、利益還元も重要な経営課題と認識しております。当社では、事業の成長に基づく中長期的な株式価値の向上とともに、配当性向50%以上を基本として、業績に連動した配当を継続的に実施できる収益力の安定に努めます。

上記の方針に基づき、2019年12月期の年間配当につきましては、1株当たり65.00円*（配当性向62.4%）とさせていただきます。2020年12月期の配当につきましては、年間1株当たり52.50円を予定しております。

2019年12月24日、当社は、知名度および社会的信用力を高め、企業価値の向上を図ることを目的に東京証券取引所JASDAQ市場（スタンダード）から東京証券取引所市場第二部へ市場変更いたしました。新しい働き方のサポートや地方創生・活性化支援など企業文化や様々な事業を通じて社会貢献を目指すとともに、今後も株主の皆様のご期待にお応えできますよう、引き続き全力を尽くし社業の発展に努めてまいります。

今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

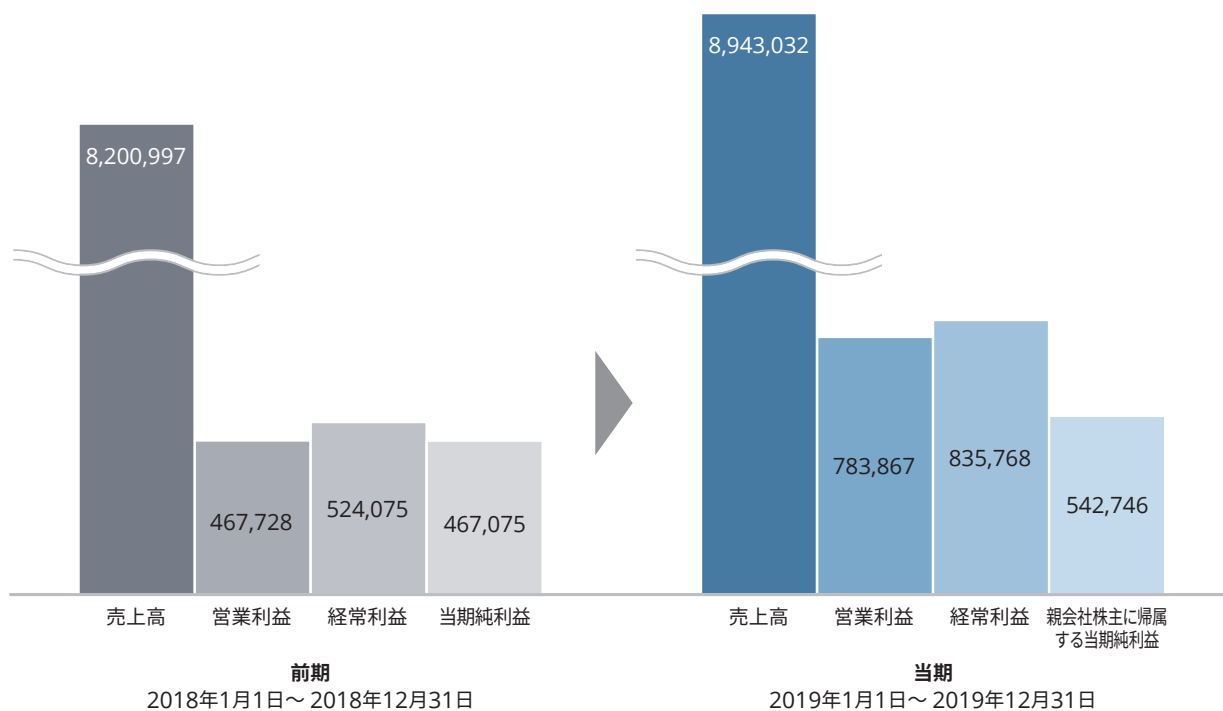
*当社は2019年4月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を実施しました。分割前の水準と比較すると、2019年12月期の期末配当は前期の年間1株当たり105円に対し、130円となり、実質25円の増配となります。



財務諸表（要約）

損益計算書

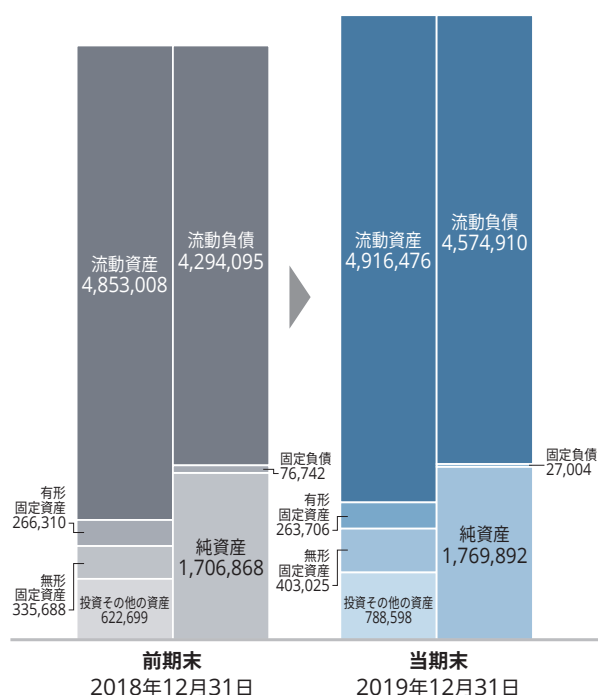
(単位：千円)



※前期は非連結、当期は連結の数字を掲載しております。

貸借対照表

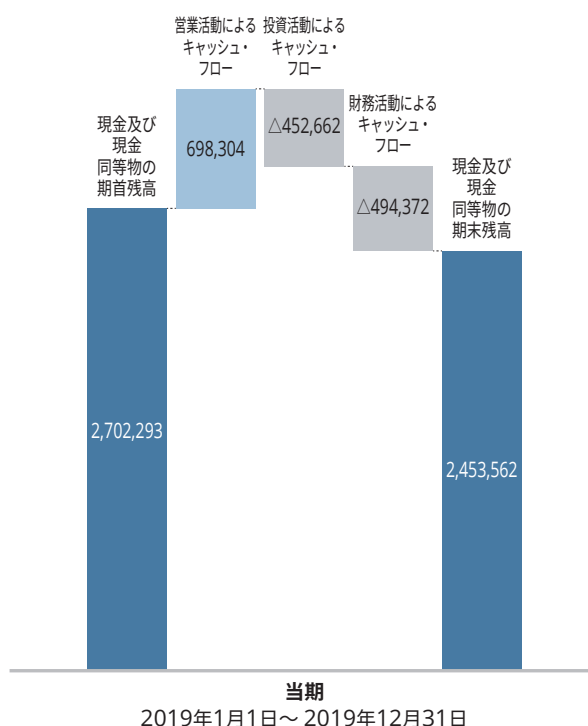
(単位：千円)



※前期末は非連結、当期末は連結の数字を掲載しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)



特集 担当者の声 -eスポーツの活性化支援への取り組み-

2020年度 esports支援チーム・ストリーマー決定



昨今急速に人気が高まっているeスポーツ。各企業も、イベントの開催・協賛やPC・ディスプレイの提供などによる活動支援に積極的に取り組みはじめています。GMOペパポでは2019年度より、公募によって決定したeスポーツの最前線で活躍する10組を自社サービスを通じて支援してまいりました。

2020年度は、支援対象をチームに限らず選手（個人）・ストリーマー（ゲーム配信者）にまで拡大し公募を行い、支援の継続を決定した昨年度の支援対象10組に加え、多数のご応募の中から新たに選出したチーム・ストリーマー15組、合計25組の支援を行うことを決定しました。

具体的な支援内容

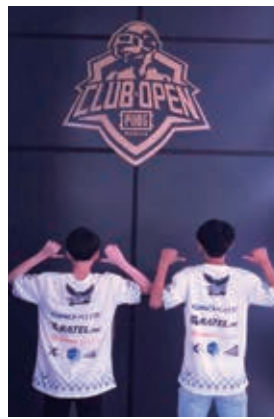
- サーバーやホームページ作成サービスの無償提供
レンタルサーバー「ロリポップ!」や「ヘテムル」、ホームページ作成サービス「グーペ」などを無償提供
- ドメインの無償提供
ドメイン取得サービス「ムームードメイン」にてドメインを無償提供
- ネットショップ開業・作成サービスの無償提供
ネットショップ開業・作成サービス「カラーミーショップ」を無償提供
- チームウェアなどグッズの無償提供およびグッズ販売支援
オリジナルグッズ作成・販売サービス「SUZURI」および「Canvath」にて作成したウェアなどを無償提供するほか、ファン向けの公式グッズ販売を支援

※支援対象の活動状況により支援内容が異なります。

※定期的（支援開始から1年を目安）に支援対象の活動状況などを鑑み、支援内容および支援期間を見直します。

PICK UP TOPICS

支援チーム、活躍中です！



All Rejection Gaming

(オール リジェクション ゲーミング)

世界大会『PUBG Mobile Club Open - Spring Split Global Finals』11位

『PUBG MOBILE JAPAN CHAMPIONSHIP SEASON 2』優勝

世界大会『PUBG Mobile Club Open - Fall Split Global Finals』14位

※チーム名は2020年3月6日現在のものとなります。

担当者の声



社長室 岡野 佳世

2年目を迎えたGMOペパポのeスポーツ支援施策では、オンラインゲームの競技シーンで活躍するeスポーツチームやストリーマーと呼ばれる動画配信者の方々に、自社サービスを無償で提供しています。

ゲームと私たちGMOペパポのサービスは結びつきが薄いようにも見えますが、チームの公式ホームページやECサイトを作成したり、選手やストリーマーの応援グッズを「SUZURI」で作ったりと、支援先の皆様に積極的に活用していただいています。

この支援をきっかけに、まだできて間もないeスポーツという分野において、ホームページ

を持ち自身の情報を発信する、好きなチームや選手のグッズを買って応援する、といった文化を醸成していきたいと考えています。

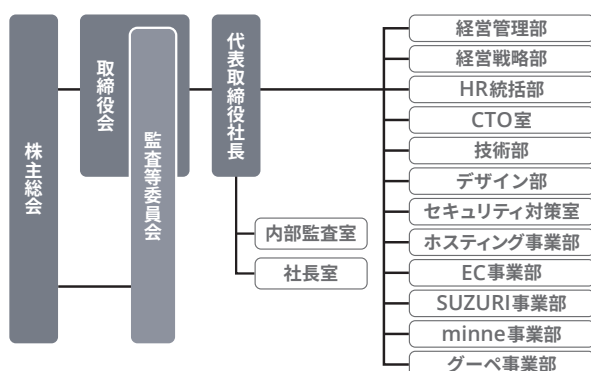
私自身、子供の頃は「ゲームは1日1時間まで」と言われていた世代ですが、ゲームや動画など、好きなことを仕事にして生きていく、そんな時代がやってきたのだと実感しています。

絵を描いたりものを作ったりするクリエイターだけでなく、ゲームのプレイで魅せる、動画で人を楽しませることができるといった新たなクリエイターのみなさんにも、私たちのサービスで表現活動を楽しんでいただける未来を創造していきます。

会社概要 (2019年12月末現在)

社 名	GMOペパボ株式会社
本 社	〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号セルリアンタワー
設 立 日	2003年1月10日
資 本 金	1億5,967万円
従業員数	327名 (連結)
事業内容	ホスティング事業 EC支援事業 ハンドメイド事業 その他

組 織 図 (2020年4月1日現在)



役 員 (2020年3月30日現在)

代表取締役社長	佐藤 健太郎
取締役会長	熊谷 正寿
取締役副社長	星 隼人
常務取締役 CFO	五十島 啓人
取締役 CTO	栗林 健太郎
取締役 CIO	野上 真穂
取締役	安田 昌史
取締役 (社外・独立役員)	乗口 雅充
監査等委員である取締役	藁科 明日香
監査等委員である取締役 (社外・独立役員)	浜谷 正俊
監査等委員である取締役 (社外・独立役員)	穴戸 一樹

IRサイトのご案内

<https://pepabo.com/ir/>


GMO ペパボ IRメールマガジン

<https://pepabo.com/ir/mailmagazine/>

IR 最新ニュースをお届けします

株式の状況 (2019年12月末現在)

発行可能株式総数	6,000,000株
発行済株式総数	5,434,600株
株主数	2,783名

大株主	持 株 数	持株比率
GMOインターネット株式会社	3,320,000株	61.09%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	167,600株	3.08%
GMOアドパートナーズ株式会社	108,000株	1.98%
増田 利光	101,400株	1.86%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	52,900株	0.97%
佐藤 健太郎	41,800株	0.76%
西村 裕二	40,500株	0.74%
山田 直樹	40,000株	0.73%
山下 良久	33,500株	0.61%
PHILLIP SECURITIES CLIENTS (RETAIL) LOH HOON SUN	30,500株	0.56%

(注) 当社は自己株式 (221,206株) を保有していますが、上記大株主から除外しております。

株式についてのご案内 (株主メモ)

事業年度	1月1日から12月31日まで
剰余金配当の基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部
公 告 の 方 法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://pepabo.com/ir/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待制度のご案内

有効期間

2020年4月1日(水)～2020年9月30日(水)

当社では、2019年12月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式を1単元（100株）以上保有している株主様を対象に、株主優待を実施しております。なお、本優待の換金、第三者への譲渡はできません。

優待 1 ポイント/クーポン プレゼント

対象となる株主様1名につき、以下に記載した優待品[A]から[C]のいずれかをお選びいただくことができます。

1単元保有の株主様

1,500 ポイント/クーポン
(1,500円相当)

2単元以上保有の株主様

3,000 ポイント/クーポン
(3,000円相当)

当社のサービスをご利用されたい方

A 「おさいぼ!ポイント」



サービス利用料のお支払いの際に、1ポイント1円として代金に充当できるポイントです。
当社のサービスをご利用されたい方は、こちらのポイントがおすすめです。

「おさいぼ!ポイント」をご利用いただけるサービス



ネットショッピング等を楽しみたい方

B 「GMOポイント」

GMOポイント

ショッピングモールサイト「GMOポイントモール」等、GMOインターネットグループが運営するGMOポイント導入サービスにてご利用いただけます。
ネットショッピング等のお支払いに充当いただけますので、是非ご活用ください。

「GMOポイント」をご利用いただけるサービス

GMOポイントモール

くまポン

こだわりの1点モノをお探しの方

C 「minneクーポン」

minne

ハンドメイドマーケット「minne（ミンネ）」での作品購入の際、代金に充当できるクーポンです。「minne」は、アクセサリやステーションナリー、生活雑貨、食品など様々なジャンルのハンドメイド作品を手軽に展示・販売・購入できる国内最大のハンドメイドマーケットです。

ハンドメイドマーケット「minne」



優待 2 GMOクリック証券手数料キャッシュバック

対象となる株主様が、GMOクリック証券で対象のお取引を行った場合の手数料相当額をキャッシュバックいたします。

1 買付手数料キャッシュバック

GMOクリック証券で対象期間中に生じたGMOペパボの株式の買付手数料をキャッシュバックいたします。

対象取引：現物買付取引、信用新規買取引、信用返済買取引
対象期間：2020年4月1日(水)～2020年9月30日(水)

2 売買手数料キャッシュバック

GMOクリック証券における対象取引の売買手数料について、対象期間中に生じた手数料相当額をキャッシュバックいたします。

対象取引：現物取引、信用取引、先物・オプション取引、投資信託（購入時の手数料のみ）、FXネオ取引、くりっく365取引
対象期間：2020年4月1日(水)～2020年9月30日(水)

1単元保有の株主様 上限1,500円 2単元以上保有の株主様 上限3,000円

詳しくはWebページをご覧ください。

ペパボ優待

検索

<https://pepabo.com/ir/benefit/>

2020年4月1日(水)0時から株主優待発行ページのシステムメンテナンスを予定しております。詳しくは、株主優待発行ページをご確認ください。

【お問い合わせ先】

GMOペパボ株式会社 株主優待事務局

TEL 03-5456-3021

MAIL ir@pepabo.com

WEB <https://pepabo.com>

※10:00～17:00（土日・祝日及び休業日を除く）